

## 2021/2/18 BRC 出エジプト 6:1-7:7

### Memo

5章 22-23 モーセ、アロンの「あなたに従ってみたら自体はより悪くなった。そしてあなたはなにもしない。との不満に対する神の答え。

⇒6章 2-8

v2,3,6,7,8 「私は主である。」

パロではなく、わたしが全知全能のものである。と5回も「主」と言って教える。

⇒だから、これらの出来事も、これからの出来事もちゃんと私の御手の中にある。と教える。

v12,30 モーセは自分で「口下手」とまた言う。

⇒人の話術では人は救い出せない。

⇒<参照>マタイ 10:19-20、出エジプト 4:12。主が人の口を使って語るの心配ない。

v.14-25:突然の家系図？

⇒v26の「イスラエル人を集団ごとにエジプトから連れ出せ。」との言葉のために、各集団をはっきりさせる。

家系図でチェック（赤丸で印をつけておいてほしい人）しておいてほしいところ。

① v20.アムラム、ヨケベテ ⇒モーセの両親。

② v25 アロンの子エルアザル。ピネハス。⇒後に登場してきます。

## 7章

v.3 神がパロの心をかたくなにして、イスラエルの脱出を邪魔させる。

⇒モーセにイスラエル人をエジプトから救い出せと言い、でもエジプトの王がそれを許さない心を神が与える

⇒僕らは???と理解できない。

神がエジプトの王に OK と言わせて終わらせればいいのに・・・

神のなさる「よいこと」は人が思う「ベストな方法」のはるか上を行っていて、僕らに理解できない。

僕らが垣間見れる神の考えのヒントとして、7章 v5 で、「エジプトは私が主であることを知るようになる。」に注目。

⇒主は、このパロとモーセのやりとり、これからの度重なる対決を通して、エジプト人も救おうとしているのか？

アブラハム、アダムを通してかわされた「全人類を救う」との約束をなそうとしている。

<参考> 2ペテロ 3:9 (新約聖書) 主は一人でも滅びることを望まず、すべての人が救われることを望んでいる。